

協力・協働の職場づくりを！

- 協力・協働の職場づくりは常に大切です。しかし、「チーム学校」の名のもとに、「管理的」「画一的」な学校経営がすすめられては本末転倒です。
様々な個性や意思がある子どもがいて、お互いを認めあう、そんなクラスがすてきですよ。教職員集団も同じです。様々な個性や意見を持つ教職員が、お互いを認めあい、刺激しあい、支えあって働くこと、それが協力・協働です。
- 職場で教職員がお互いに支えあって働けるようにするには、そのための環境づくり・人間関係づくりが必要です。あなたの職場では「明日、休みます」と言える環境ですか？「全国学力調査ばかりにエネルギーを使うのはおかしい」「これ以上、授業時間が増えるのはしんどい」と職場の仲間と、本音を言いあえる雰囲気や時間がありますか？ 周りの人とちょっと話をするだけで気持ちになるものです。まずは、「ちょっと聞いて！」「話をしてもいい？」と言える雰囲気づくり、人間関係づくりから始めてみましょう。

